

令和5年度 学校自己評価シート

令和6年3月
 県立篠山東雲高等学校

(1) 教育目標

ア『愛の教育』の推進
 分校時代から続く建学の精神である『愛郷・愛農の志ここに生きる』に基づき、すべての人や自然・動植物を愛する心を育てる教育を推進する。

イ「明るく、楽しく、活力ある学校」の創造
 自ら考え自ら行動できるよう何事にも建設的・前向きに取り組む精神を養い、生徒の自発的な意欲が学習活動・学校生活全般に生かされる学校運営に努める。

ウ 安全・安心な学校づくり
 生徒自らが、心身の安全を確保することのできる基礎的な資質・能力を育成することで安全教育の充実を図るとともに、教職員の危機管理能力の向上に努め、安全・安心な学校づくりを行う。

(2) 本年度の重点目標

ア 生徒の学力・人間性・体力を伸ばし、社会から信頼される人づくり（生徒が伸びる学校）
 イ 地域と連携し、地域と共に歩む開かれた学校づくり（地域に愛される学校）
 ウ 教育のプロとしての教職員の資質の向上（教職員も伸びる学校）
 エ 未来への土台作り（安定した学校）

学校自己評価結果（4：すごく思う・すごくできている、3：思う・できている、
 2：あまり思わない・あまりできていない、1：全く思わない・全くできていない）

平均点として点数化している。評価（ A：3.3以上、B：3.2～2.5、C：2.4～1.8、D：1.7以下 ）

ア 生徒の学力・人間性・体力を伸ばし、社会から信頼される人づくり（生徒が伸びる学校）

No.	実践項目	点数	評価
1	生徒が主体的に授業に取り組むための工夫をしていますか。	2.9	B
2	進路HRなどを通して進路選択の方法や指導ができていますか。	3.1	B
3	学校行事において生徒が計画・実行できるような指導ができていますか。	3.1	B
4	生徒との関わりから本校の魅力を他の職員と共有できていますか。	2.9	B
5	生徒の進路実現に向けて、進路指導体制が充分ですか。	2.8	B
6	生徒が主体となって学校行事を運営できるように指導ができましたか。	2.9	B
7	生徒に対して個性に応じたきめ細かな指導ができていますか。	3.1	B
8	人前で発表をするための指導ができましたか。	3.1	B
9	生徒が安心して生活するために、いじめ、不登校の防止に努めていますか。	2.9	B
10	保健だよりの発行や健康管理の指導など、各種保健指導ができていますか	3.1	B
11	特別な支援が必要な生徒に対する相談や専門家の意見を反映した指導ができていますか。	3.1	B

イ 他地域と連携し、地域と共に歩む開かれた学校づくり（地域に愛される学校）

No.	実践項目	点数	評価
12	高校生活を通して、地域に貢献できるような活動に参加するように指導しましたか。	2.9	B
13	防災への興味関心を高められるような指導ができましたか。	2.9	B
14	学校の施設の清掃整備を行い、学校の環境美化を推奨ができましたか。	2.9	B
15	勤労観を身に付けさせることができていますか。	3.0	B

ウ 教育のプロとしての教職員の資質向上（教職員も伸びる学校）

No.	実践項目	点数	評価
16	ICTを活用した授業により、主体的・対話的で深い学びができていますか。	2.9	B
17	教科「農業」の学習内容は、適切なものになっていますか。	3.3	A
18	類型選択に向けて各類型の内容等を生徒に十分理解させていますか。	3.3	A
19	各類型学習は、生徒が魅力を感じる様な充実した内容になっていますか。	3.1	B
20	生徒は実習によって責任感を身に付けられるように指導ができていますか。	3.1	B
21	「課題研究」など類型学習において各生徒の取り組み状況が充実したものになるような指導ができていますか。	3.2	B
22	「現場実習」において、各生徒の知識・技術習得に向けた指導ができていますか。	3.1	B

エ 未来への土台作り（安定した学校）

No.	実践項目	点数	評価
23	卒業後の進路に向けて、必要な資格などを取得させることができていますか。	2.9	B
24	進路学習を通して、生徒は将来の目標、夢を語ることができていますか。	2.7	B
25	キャリア教育などを通して、生徒に職業について考えさせることができていますか。	2.9	B

学校関係者評価

【総合評価】

農業教育をはじめとした教育活動がとても充実しており、生徒の成長につながっていると評価できる。
 学校行事や実習等も地域とつながりがあるように工夫できている。
 今後も生徒の進路実現につながる教育の実践を継続させてほしい。
 教員の自己評価が、成果に対して厳しく感じるため、評価方法を検討してみてもどうか。

【具体的な意見】

アの項目について

- ・一年生の保護者アンケートCはなぜか。
- ・勉強はしていないが、家で料理を始めるなど、過ごし方に変化が出ている（PTA）。
- ・3年生と教務部の教員評価は少し辛すぎないか。
- ・「保健だより」を読みたい。

イの項目について

- ・校内美化の保護者判定が厳しいのはなぜか。

ウの項目について

- ・情報機器を使った授業というのは、具体的にはどんなものか。
- ・さすが東雲高校。農業を通じた学びが充実している。

エの項目について

- ・卒業後に必要な資格取得の有無よりも、夢に向けた実践をできているか回答させてはどうか。
- ・24が低い値で出たのはなぜか。

アンケート全体を通じて

- ・学年を追うごとに改善傾向にあることを見える化してはどうか。
- ・数値の区分と四段階評価の根拠はどこにあるのか。（B判定が多すぎる、S判定が存在しない）
- ・小数値とアルファベットのイメージギャップがはなはだしいのではないか。
- ・数値としては、3点あればAでよいのではないか。（頑張っていない学校に見えるかもしれない）